

塗装工事の記録表	整理番号	No.	
1. 素地調整の場所			2. 素地調整の時期
3. 素地調整の方法	a. プラスト b. 動力工具 c. その他(使用工具)		
4. 素地調整の程度			

塗装部位 a. 一般外面 b. 内面 c. その他()

塗装系記号

項 目	工 程	a . 工 場 b . 現 場					
		第 1 層	第 2 層	第 3 層	第 4 層	第 5 層	第 6 層
5.	工 事 名						
6.	構 造 形 式						
7.	塗 装 会 社 名						
8.	塗 料 会 社 名						
9.	塗 料 名						
10.	規 格						
11.	色						
12.	塗 装 時 期						
13.	天 候						
14.	気 温						
15.	湿 度						
16.	塗 装 場 所						
17.	塗装前の塗膜状態						
18.	さび落しの程度						
	さび落しの工具						
	塗膜の清掃						
	補修塗料名						
	補修面積(%)						
	補修塗装方法						
19.	塗 装 方 法						
20.	塗 装 面 積 (m ²)						
21.	塗 装 使 用 料 (kg)						
22.	" (g/m ²)						
23.	平 均 膜 厚 (μ)						
24.	前工程からの保管場所						
25.	備 考						

塗装工事記録表の記入要領

概要表、塗装工事記録表は、上部工事負業者が作成し、担当範囲を記入してから、主任監督員を通して現場工事の請負者に引継ぎ、必要事項を記入して、担当工事事務所に提出する。工事しゅん功後は管理部門で保管する。なお、塗装補修工事の場合は、様式の2枚目のみ作成すればよい。

概要表

1. 整理番号で、管理部門で記入する。
4. 住 所
6. 桁の種類，橋脚，断面図
重量，塗装面積（塗装系毎）
8. 下請の場合は下請業者名
9. 工業地帯：腐食性排気ガス源が近くにあつて付近の鋼構造物に影響があると考えられる地帯（火力発電所，製鉄所，石油その他化学工場の周辺）
市 街 地：都市の中で工業地帯を除いた主として住宅，商業地域。
10. 淡海上：湖の干満の影響がみられる湖，河川上。
淡 水 上：一般河川，沼上
12. 一般図に下記事項が判る程度の環境及び配置を書き添えた略図を記入する。
 - a) 交差状態
 - b) スパン割り
 - c) 湖，河川等の位置
 - d) 川の上下流，山側，谷側の別
 - e) 方 位
 - f) 海浜，工業地帯の方向，位置，距離
 - g) 塗装仕様の塗装系の区別

塗装工事記録表

- 5～11. 工場と現場の工区割が異なる場合に注意する。
13. 塗装開始前日，終了翌日の天候も記入する。
15. 塗装場所の湿度
17. 各層の塗装にかかる前の塗膜状態を検査してさび、ふくれ、はがれ、われ、汚れ、変色などがあれば記入し、ない場合はナシと記入する。
18. a) さび落しの程度
さび落しをした場合、該当する方法を次の方法から選んで記入する。
イ. ブラスト

ロ．ワイヤホイール、ディスクサンダー等の動力工具とハンマー、スクレーパー、ワイヤーブラシ等の手工具を併用。

ハ．手工具のみ使用

b) 塗膜の清掃

さび落しをせず、清掃のみで処理した場合は水洗、ペーパーがけ、空拭き等の方法を記入する。

21．実際の使用量

23．工場，現場共に最終層終了後の平均膜厚